

授業科目	リーディングⅢ				単位	2		
履 修	選択	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語) 日本語教員		ナンバリング	EN21203J/E		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP3-1 DP5-1			
担当教員	大谷 浩							
授業概要	<p>課題を My Study Portal に事前にアップロードしておくので、授業開始前に課題に取り組み、My Study Portal から提出を済ませておく。歌の歌詞、最近の社会問題、一般的な物語などの題材を扱う予定。</p> <p>授業時間中に課題の内容について解説する。学期の中盤と終盤に小テストを行う。</p> <p>英文の題材は予定であり、適宜、旬な話題に変更することがある。</p> <p>学習用の「教科書」ではなく、いわゆる「生の教材」を扱うので、単語や文法的難易度は高くなる。その覚悟で受講して欲しい。</p> <p>全て遠隔授業で行う</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>遠隔授業にビデオオンで参加できる。</p> <p>遅刻欠席をせず、授業中の課題に集中して取り組むことができる。</p> <p>英文の基本的な文法構造を把握し、正確な内容理解に努めることができる。</p> <p>英文読書を日常の習慣にすることができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	40	0	0	40	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)		20			15		35	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)		5			15	10	30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)		15			10	10	35	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
自らの英文読解力を少しだけ上回る難易度の英文を、自主的に読み、理解しようと努めることができる。				与えられた課題を読みこなし、ほぼ正確に内容把握することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション、英語の歌詞の理解			講義、読書活動		予習は特になし。授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。		60

2	英語の歌詞の理解(原曲とパロディー)	講義、読書活動	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
3	英語の歌詞の理解(原曲とパロディー)2	講義、読書活動	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
4	Black Lives Matter 関連の記事、歌	講義、読書活動、	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
5	多読の理論と実践 テーマ: Starbucks	講義、読書活動、	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
6	多読の理論と実践 テーマ: 変わりゆく時代	講義、読書活動、	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
7	小テスト1	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
8	多読の理論と実践 テーマ: 糖分	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
9	多読の理論と実践 テーマ: 大人用おむつ	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
10	多読の理論と実践 テーマ: 医療ロボット	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
11	多読の理論と実践 テーマ: コーヒーとうつ病	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
12	多読の理論と実践 テーマ: 時事問題1	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
13	多読の理論と実践 テーマ: 時事問題2	講義、読書活動、 意見交換	授業時間外読書に積極的・計画的に毎日取り組むこと。	60
14	総括、小テスト2、授業アンケート	講義+まとめ	前週までに身につけたリーディング力を十分に発揮できる準備をする。	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>基礎的な英単語力、文法力。 読書を楽しむ姿勢。辞書(紙の辞書、電子辞書、オンライン辞書)を活用する力。 社会問題に対する興味・関心</p>			
テキスト	<p>教材を My Study Portal にアップロードする。</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>図書館の指定図書コーナーに以下を置いている。 最新日米口語辞典 [決定版] 出版社：朝日出版社 (2021/1/28) ISBN-13：978-4255012148 適宜参考となる Web サイトの紹介や、参考資料の配布を行う。</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>対面授業を受けるときと同じ身なりを整え、必ずビデオオンで参加すること。欠席はもちろん、遅刻をしないこと。 「なんとなくわかる」ではなく、「こういう意味になるはずだ」と突き詰めて読み込み、説明を受けた後はきちんと納得でき、他者にも自分で説明できる程度まで理解を確実にすること。 Wi-Fi が不調でビデオオンで参加できない時は、チャットやメールで許可を得ること。スマホではなくノートパソコンで参加して欲しい。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>課題や授業にきちんと取り組んでいるかを重視して評価する。(40%) その上で、実力がどれほどついているかを、2回の小テストで評価する(40%) 「その他(20%)」は、ビデオオンで参加しているかを含め、授業への貢献度で判断する。 遅刻2回で欠席1回とする。 授業で扱った教材は、小テストの範囲となるので、予習復習を徹底すること。</p>			

